

オンラインメンタルヘルス相談支援システムの社会受容性

主催：千葉大学子どもこころの発達教育研究センター
千葉大学大学院医学研究院認知行動生理学

本日のスケジュール(予定) 9:30~11:30

司会：清水栄司 (千葉大学)
富家直明 (北海道医療大学)

ご講演者 (敬称略)	テーマ
富家 直明 (北海道医療大学 心理科学部臨床心理学科)	地域に必要とされるオンラインカウンセリング
大橋 将一 (千葉大学子どもこころの発達教育研究センター)	不安の予防教育プログラム「勇者の旅」e-learning版 ー学校での実装に向けてー
横山 太範 (さっぽろ駅前クリニック、北海道リワークプラザ)	認知行動療法的サイコドラマとオンラインメンタルヘルス相談支援
小川 晋一郎 (株式会社Awarefy)	デジタル認知行動療法アプリ Awarefyをリリースして得た学び
総合討論	

<ご連絡>

- 本シンポジウムの内容は日本認知・行動療学会の会員に限定することなく、広く日本国民に、認知行動療法を活用したオンラインメンタルヘルス相談支援の必要性(社会で受け入れてほしい旨のメッセージ)を届けたいため、千葉大学のオンラインメンタル相談支援の社会受容性シンポジウム専用WEBサイトにて、5年間程度をめぐりに公開をさせていただきます。内容は本大会のオンデマンドで閲覧できる動画と同じ内容です。あらかじめご了承のほど、よろしく願いいたします。
- 今後のオンラインメンタルヘルス相談支援システムの社会受容性を進めるため、アンケートへのご協力をお願いいたします。
- なお総合討論の質疑応答でのご発言やアンケートの回答結果は、公開されることをご理解の上ご発言、ご回答をお願いいたします。